

常任委員会審査から

議案は本会議での審議の後、各委員会で審査しました。審査の概要は次のとおりです。太字は議案番号と議案名です。

総務教育



12 財産の取得について

問 消防団に配備する消防車両の更新予定を教えてください。

答 消防車両の購入から、概ね25年経過を目安に更新しています。今後も年に5台程度を計画的に更新する予定としています。

17 本吉大谷西コミュニティセンターの指定管理者の指定について

問 集会施設の管理運営方法について、統一化を図る検討状況と方針について伺います。

答 本年度内に管理運営方法の統一化案を作成し、来年度に市民の意見を踏まえて決定していきたいと思っています。



交流の拠点となる大谷西コミュニティセンター

20 気仙沼市復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例制定について

問 復興産業集積区域における固定資産税の課税免除の実績を伺います。

答 平成29年度の課税免除の実績は、115事業者、4億7312万4000円となっています。制度が開始された平成

25年度以降の合計では、10億5762万6000円となっています。なお、この減収分については、地方交付税措置されることになってい

ます。

民生



21 気仙沼市認定こども

園条例制定について

問 鹿折こども園の施設定員96名について、年齢別の受け入れ態勢と待機児童の解消の見込みを伺います。

答 0歳児6名、1歳児12名、2歳児18名、3歳児から5歳児までを各20名と設定し96名となります。8月末現在、本市の待機児童数は41人で、年度当初より増加しています。鹿折こども園での受け入れ枠の拡大と併せ、

内の協保育所の改修、来年度からは民間施設の受け入れ枠の拡大を予定しており、できる限り待機児童の発生を抑えたいと考えています。

問 同じクラスに、保育の必要がない1号認定の子どもと、保育が必要な2号認定の子どもが在籍することになりますが、どのように運営するのですか。

答 認定こども園の教育保育要領に沿って運営し、共通する教育保育時間は8時半から15時までです。年齢ごとに同じクラスで過ごし、お昼寝後に1号



12月の開園が待たれる鹿折こども園

認定の子どもは降園し、2号認定の子どもはおやつを食べて引き続きクラス毎の保育となりますが、人数が少なくなれば1つのクラスに集めて保育することなどが想定されます。

問 職員体制は15名とのことですが、低年齢児の受け入れを増やした場合、十分な配置とされていますか。

答 0歳児は3人に1人の保育士といった基準があり、全体で15人の保育士が必要ですが、この他に、朝夕の忙しい時間帯にパートの保育士を配置する予定です。

問 園長権限で休日や開園時間の変更ができるようですが、昨今Jアラート(全国瞬時警報システム)も話題となっており、

※注1…1号認定…満3歳以上の小学校就学前子どもであって、教育を希望する者。
 ※注2…2号認定…満3歳以上の小学校就学前子どもであって、保育を必要とする者。